



2025年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年4月11日

上場会社名 ローツェ株式会社 上場取引所 東
コード番号 6323 URL <https://www.rorze.com>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤代 祥之
問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 伊勢村 英一 (TEL) 084-960-0001
定時株主総会開催予定日 2025年5月29日 配当支払開始予定日 2025年5月30日
有価証券報告書提出予定日 2025年5月30日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年2月期の連結業績(2024年3月1日~2025年2月28日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期	124,406	33.4	32,024	32.7	35,454	30.9	23,634	20.7
2024年2月期	93,247	△1.3	24,138	△8.6	27,076	△10.8	19,576	△8.5

(注) 包括利益 2025年2月期 27,608百万円(18.4%) 2024年2月期 23,318百万円(△11.2%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年2月期	134.08	133.99	22.5	20.6	25.7
2024年2月期	111.11	110.91	24.4	19.2	25.9

(参考) 持分法投資損益 2025年2月期 一百万円 2024年2月期 一百万円

(注) 当社は、2024年9月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を実施しております。前連結会計年度の期首に当該分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年2月期	187,738	128,717	62.8	668.48
2024年2月期	156,136	99,550	59.1	523.34

(参考) 自己資本 2025年2月期 117,897百万円 2024年2月期 92,213百万円

(注) 当社は、2024年9月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を実施しております。前連結会計年度の期首に当該分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年2月期	36,791	△6,455	△9,160	61,330
2024年2月期	15,544	△5,908	△792	37,951

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2024年2月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年2月期	—	0.00	—	135.00	135.00	2,378	12.2	2.9
2025年2月期	—	0.00	—	17.00	17.00	2,998	12.7	2.9
2026年2月期 (予想)	—	0.00	—	17.00	17.00		12.8	

(注) 1. 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2. 当社は、2024年9月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を実施しております。2024年2月期は株式分割前、2025年2月期および2026年2月期(予想)は株式分割後の金額を記載しております。

3. 2026年2月期の連結業績予想（2025年3月1日～2026年2月28日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	63,711	5.8	15,330	△10.6	15,397	△25.2	11,968	△24.5	67.90
通期	128,190	3.0	30,345	△5.2	30,618	△13.6	23,499	△0.6	133.31

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 2社(社名) Nanoverse Technologies, Ltd. 、除外 社(社名)
ジェノスタッフ株式会社

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年2月期	176,400,000株	2024年2月期	176,400,000株
② 期末自己株式数	2025年2月期	34,860株	2024年2月期	197,910株
③ 期中平均株式数	2025年2月期	176,273,288株	2024年2月期	176,192,862株

(注) 当社は、2024年9月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を実施しております。前連結会計年度の期首に当該分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数、期中平均株式数を算定しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年2月期の個別業績(2024年3月1日～2025年2月28日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期	79,410	23.2	19,589	17.2	20,773	10.8	14,712	11.3
2024年2月期	64,454	2.5	16,712	35.1	18,750	34.5	13,221	36.5

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期	83.47	83.41
2024年2月期	75.04	74.90

(注) 当社は、2024年9月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を実施しております。前事業年度の期首に当該分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年2月期	109,000	63,922	58.6	362.43
2024年2月期	96,032	52,162	54.2	295.55

(参考) 自己資本 2025年2月期 63,919百万円 2024年2月期 52,076百万円

(注) 当社は、2024年9月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を実施しております。前事業年度の期首に当該分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述について)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(連結損益計算書)	7
(連結包括利益計算書)	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(企業結合等関係)	16
(1株当たり情報)	17
4. その他	18
(1) 役員の変動	18
(2) 生産、受注及び販売の状況	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、物価上昇などにより一部に停滞が見られたものの、緩やかな回復が続きました。しかし、欧米での高金利水準の継続、米国の今後の政策動向、中国の景気低迷などの影響により、依然として先行きは不透明な状況が続きました。

当業界におきましては、中国市場における既存及び新興メーカーの継続的な投資ならびに生成AI関連投資の拡大により、半導体製造装置市場は大幅に成長しました。さらに、大手ファウンドリーによる堅調な投資も寄与しました。FPD製造装置市場におきましては、韓国でのOLED(有機EL)投資の再開等により回復傾向にありました。

このような状況の中、当連結会計年度における当社グループの経営成績は、売上高は主に中国向け販売が増加し124,406百万円(前期比33.4%増)となりました。損益面におきましては、売上高の増加等により営業利益32,024百万円(前期比32.7%増)、経常利益35,454百万円(前期比30.9%増)となりました。また、関係会社であるShanghai ReMed Biotechnology Co., Ltd. に対する投資有価証券評価損2,173百万円を特別損失に計上したことにより親会社株主に帰属する当期純利益23,634百万円(前期比20.7%増)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

半導体・FPD関連装置事業の売上高は123,331百万円(前期比34.0%増)、セグメント利益は32,952百万円(前期比33.9%増)となりました。

ライフサイエンス事業の売上高は1,074百万円(前期比11.9%減)、セグメント利益は122百万円(前期比3.3%減)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度の総資産は、前連結会計年度に比べ31,601百万円増加し、187,738百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加25,039百万円及びのれんの増加7,322百万円によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ2,435百万円増加し、59,021百万円となりました。これは主に、未払法人税等の増加1,375百万円及び支払手形及び買掛金の増加1,287百万円によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ29,166百万円増加し、128,717百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加21,255百万円及び為替換算調整勘定の増加4,919百万円によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末の現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、期首残高より23,379百万円増加となり、当連結会計年度末には61,330百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は36,791百万円(前期は15,544百万円の収入)となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前当期純利益32,560百万円及び棚卸資産の減少額9,334百万円であり、支出の主な内訳は、法人税等の支払額8,214百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、支出した資金は6,455百万円(前期は5,908百万円の支出)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出1,946百万円、定期預金の預入による支出1,659百万円及び連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出1,193百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、支出した資金は9,160百万円(前期は792百万円の支出)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出9,027百万円によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年2月期	2022年2月期	2023年2月期	2024年2月期	2025年2月期
自己資本比率(%)	51.8	51.4	53.9	59.1	62.8
時価ベースの自己資本比率(%)	213.4	209.4	144.7	237.4	153.1
キャッシュ・フロー対有利子負債比率(年)	2.1	6.9	—	2.2	0.9
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	182.6	79.1	—	221.1	366.0

自己資本比率 : 自己資本／総資産
 時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額／総資産
 キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債／キャッシュ・フロー
 インタレスト・カバレッジ・レシオ : キャッシュ・フロー／利払い

- (注) 1 いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
 2 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しています。
 3 キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。
 4 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。
 5 2023年2月期のキャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは、営業キャッシュ・フローがマイナスであるため記載しておりません。

(4) 今後の見通し

半導体市場は、電気自動車（EV）市場の成長が一部で想定より鈍化している状況であるものの、生成AIの急速な普及及び各国の半導体産業の振興施策等により、今後も堅調に成長していくものと予想されます。

半導体・FPD関連装置事業におきましては、独自技術による既存製品の強化と新製品の開発に積極的に取り組み、次世代技術の開発を加速させてまいります。特に、自動化技術を取り入れた生産体制の構築を進め、品質と生産効率の向上を図ることで、競争力の強化を目指します。また、各国市場の変化に迅速に対応できる生産体制を構築してまいります。

当社グループの国際取引環境は、米国の半導体輸出管理規制や欧州の環境規制により、ますます複雑化しており、サプライチェーンマネジメントの重要性が一層高まっております。今後も規制動向を注視しながら、適切な調達管理を徹底し、安定した事業運営を維持してまいります。

また、進化するIT社会において、サイバーセキュリティリスクが高まっております。当社グループでは、情報漏洩の防止、各情報（機密情報、個人情報、顧客情報）の保護、ならびにシステム及びサーバー等の機器の保護を目的として、サイバーセキュリティ対策を強化してまいります。

これらの取り組みの結果、2026年2月期の連結業績予想につきましては、売上高128,190百万円(前期比3.0%増)、営業利益30,345百万円(前期比5.2%減)、経常利益30,618百万円(前期比13.6%減)、親会社株主に帰属する当期純利益23,499百万円(前期比0.6%減)を見込んでおります。なお、為替レートは1USDあたり152円として業績予想を作成しております。

なお、当社グループでは、米国の関税政策による業績への影響及びその対応方法につきまして、現在精査検討中であり、現時点におきましては、2026年2月期の連結業績予想には、当該関税政策が及ぼす影響は反映しておりません。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主に対する利益還元を経営上の重要課題のひとつと認識しております。将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定的な配当の維持を基本とし、業績の推移及び財務状況等を総合的に勘案して利益還元を行う方針であります。

上記の方針に基づき、当期(2025年2月期)の配当金につきましては、直近の配当予想の1株当たり16円から1円増配の17円とすることといたしました。

また、次期(2026年2月期)の配当金につきましては、当社グループ挙げて利益確保に努め、期末配当金17円を目指してまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお、今後の I F R S (国際財務報告基準)の適用につきましては、国内外の諸情勢を踏まえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当連結会計年度 (2025年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	37,951	62,990
受取手形	1,872	923
売掛金	24,584	29,761
商品及び製品	6,866	6,700
仕掛品	12,545	12,697
原材料及び貯蔵品	33,873	29,760
その他	2,457	2,815
貸倒引当金	△10	△128
流動資産合計	120,140	145,520
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	16,467	18,361
減価償却累計額	△5,429	△6,465
建物及び構築物 (純額)	11,037	11,896
機械装置及び運搬具	11,453	14,014
減価償却累計額	△5,795	△7,937
機械装置及び運搬具 (純額)	5,657	6,076
土地	4,769	4,841
リース資産	11	24
減価償却累計額	△2	△6
リース資産 (純額)	9	17
建設仮勘定	393	559
その他	2,916	3,649
減価償却累計額	△2,162	△2,587
その他 (純額)	753	1,061
有形固定資産合計	22,621	24,452
無形固定資産		
ソフトウェア	339	390
のれん	2,319	9,641
その他	2,562	2,576
無形固定資産合計	5,221	12,608
投資その他の資産		
投資有価証券	3,192	1,446
長期貸付金	1,744	500
退職給付に係る資産	244	160
繰延税金資産	1,959	1,939
その他	1,071	1,171
貸倒引当金	△58	△62
投資その他の資産合計	8,153	5,156
固定資産合計	35,996	42,218
資産合計	156,136	187,738

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当連結会計年度 (2025年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,392	7,679
短期借入金	16,336	14,948
リース債務	3	5
未払法人税等	4,567	5,942
未払消費税等	145	338
前受金	3,230	4,071
賞与引当金	1,359	1,899
役員賞与引当金	4	4
製品保証引当金	1,422	1,742
その他	2,968	4,032
流動負債合計	36,430	40,664
固定負債		
長期借入金	18,167	16,646
リース債務	7	14
繰延税金負債	997	653
役員退職慰労引当金	423	427
退職給付に係る負債	82	90
資産除去債務	302	351
その他	175	172
固定負債合計	20,156	18,356
負債合計	56,586	59,021
純資産の部		
株主資本		
資本金	982	982
資本剰余金	5,231	4,915
利益剰余金	78,465	99,721
自己株式	△3	△45
株主資本合計	84,677	105,573
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	292	159
為替換算調整勘定	7,243	12,163
その他の包括利益累計額合計	7,535	12,323
新株予約権	85	3
非支配株主持分	7,251	10,816
純資産合計	99,550	128,717
負債純資産合計	156,136	187,738

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
売上高	93,247	124,406
売上原価	57,989	74,787
売上総利益	35,257	49,618
販売費及び一般管理費	11,119	17,594
営業利益	24,138	32,024
営業外収益		
受取利息	140	608
受取配当金	8	10
為替差益	2,717	3,315
売電収入	53	56
受取家賃	51	47
受取ロイヤリティー	7	15
その他	227	374
営業外収益合計	3,206	4,427
営業外費用		
支払利息	70	100
売電費用	26	21
デリバティブ損失	124	823
賃貸費用	34	38
その他	13	12
営業外費用合計	268	997
経常利益	27,076	35,454
特別利益		
固定資産売却益	2	0
特別利益合計	2	0
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	11	313
役員退職慰労金	—	84
投資有価証券評価損	—	2,173
災害による損失	—	323
特別損失合計	12	2,895
税金等調整前当期純利益	27,066	32,560
法人税、住民税及び事業税	7,830	9,652
法人税等調整額	△853	△230
法人税等合計	6,977	9,421
当期純利益	20,089	23,138
非支配株主に帰属する当期純利益 又は非支配株主に帰属する当期純損失(△)	512	△496
親会社株主に帰属する当期純利益	19,576	23,634

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
当期純利益	20,089	23,138
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	138	△132
為替換算調整勘定	3,090	4,602
その他の包括利益合計	3,228	4,469
包括利益	23,318	27,608
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	22,510	28,422
非支配株主に係る包括利益	808	△813

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	982	1,470	61,221	△55	63,619
当期変動額					
剰余金の配当			△2,332		△2,332
親会社株主に帰属する当期純利益			19,576		19,576
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		3,761		52	3,813
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	3,761	17,243	52	21,057
当期末残高	982	5,231	78,465	△3	84,677

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	153	4,449	4,602	85	6,487	74,795
当期変動額						
剰余金の配当						△2,332
親会社株主に帰属する当期純利益						19,576
自己株式の取得						△0
自己株式の処分						3,813
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	138	2,794	2,933		764	3,697
当期変動額合計	138	2,794	2,933	—	764	24,754
当期末残高	292	7,243	7,535	85	7,251	99,550

当連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	982	5,231	78,465	△3	84,677
当期変動額					
剰余金の配当			△2,378		△2,378
親会社株主に帰属する当期純利益			23,634		23,634
自己株式の取得				△441	△441
自己株式の処分		△316		399	82
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△316	21,255	△42	20,896
当期末残高	982	4,915	99,721	△45	105,573

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	292	7,243	7,535	85	7,251	99,550
当期変動額						
剰余金の配当						△2,378
親会社株主に帰属する当期純利益						23,634
自己株式の取得						△441
自己株式の処分						82
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△132	4,919	4,787	△82	3,565	8,270
当期変動額合計	△132	4,919	4,787	△82	3,565	29,166
当期末残高	159	12,163	12,323	3	10,816	128,717

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	27,066	32,560
減価償却費	2,187	2,471
無形固定資産償却費	360	376
のれん償却額	257	1,690
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1	122
受取利息及び受取配当金	△148	△619
支払利息	70	100
為替差損益 (△は益)	△1,905	△3,702
デリバティブ損益 (△は益)	124	823
災害による損失	—	323
固定資産除却損	11	313
有形固定資産売却損益 (△は益)	△1	△0
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	2,173
売上債権の増減額 (△は増加)	1,231	△3,638
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△6,101	9,334
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,596	567
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△945	△602
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	1,170	1,784
その他	1,618	400
小計	23,398	44,479
利息及び配当金の受取額	138	606
利息の支払額	△70	△79
法人税等の支払額	△7,921	△8,214
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,544	36,791
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,218	△1,946
有形固定資産の売却による収入	4	0
無形固定資産の取得による支出	△84	△252
投資有価証券の取得による支出	△2,441	△461
投資有価証券の売却による収入	877	—
貸付けによる支出	△1,740	△555
貸付金の回収による収入	548	0
定期預金の預入による支出	—	△1,659
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,779	△1,193
その他	△74	△388
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,908	△6,455

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	31	△1,182
長期借入れによる収入	11,000	3,924
長期借入金の返済による支出	△9,444	△9,027
配当金の支払額	△2,332	△2,378
自己株式の取得による支出	△0	△441
リース債務の返済による支出	△2	△4
非支配株主への配当金の支払額	△44	△49
その他	—	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△792	△9,160
現金及び現金同等物に係る換算差額	815	2,204
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	9,658	23,379
現金及び現金同等物の期首残高	28,292	37,951
現金及び現金同等物の期末残高	37,951	61,330

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年4月11日開催の取締役会決議に基づき、自己株式14,900株の取得を行い、第1四半期連結会計期間において自己株式が438百万円増加しました。

さらに、当連結会計期間において、新株予約権の行使による自己株式の処分を行い、資本剰余金が316百万円減少し、自己株式が399百万円減少しました。

この結果、当連結会計年度末において資本剰余金が4,915百万円、自己株式が45百万円となっております。

なお、当社は、2024年9月1日付で普通株式1株を10株に株式分割しております。上記の株式数については、当該株式分割前の株式数を記載しております。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更に関する注記)

第2四半期連結会計期間より、Nanoverse Technologies, Ltd. の株式を取得したことに伴い、同社を連結の範囲に含めております。また、第3四半期連結会計期間において、当社の連結子会社であるローツェライフサイエンス株式会社がジェノスタッフ株式会社の発行済株式の全てを取得し子会社化したことに伴い、同社を連結の範囲に含めております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品の種類別に事業を展開しており、「半導体・FPD関連装置事業」及び「ライフサイエンス事業」の2つを報告セグメントとしております。

「半導体・FPD関連装置事業」は、半導体業界や液晶業界における無塵化対応搬送装置の開発・製造・販売を行い、「ライフサイエンス事業」は、創薬業界などにおける細胞培養装置の開発・製造・販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結 財務諸表 計上額 (注) 2
	半導体・ FPD関連 装置事業	ライフ サイエンス 事業	計		
売上高					
日本	10,955	962	11,918	—	11,918
台湾	17,600	—	17,600	—	17,600
中国	42,790	8	42,799	—	42,799
韓国	11,593	—	11,593	—	11,593
米国	32,924	102	33,027	—	33,027
その他	7,466	—	7,466	—	7,466
顧客との契約から生じる 収益	123,331	1,074	124,406	—	124,406
外部顧客への売上高	123,331	1,074	124,406	—	124,406
セグメント間の内部売上高 又は振替高	111	—	111	△111	—
計	123,442	1,074	124,517	△111	124,406
セグメント利益	32,952	122	33,075	△1,051	32,024
セグメント資産	152,842	3,242	156,084	31,653	187,738
その他の項目					
減価償却費	2,796	50	2,847	—	2,847
のれん償却額	1,683	7	1,690	—	1,690
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	2,537	128	2,665	—	2,665

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,051百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

セグメント資産の調整額31,653百万円は、各報告セグメントに帰属していない全社資産であり、連結財務諸表提出会社の余資運用資金(現金及び預金)であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

【関連情報】

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：百万円)

	半導体・FPD関連装置事業				ライフサイエンス事業	合計
	半導体関連装置	分析装置	FPD関連装置	部品・修理他		
外部顧客への売上高	102,368	3,425	8,593	8,943	1,074	124,406

(注) 従来「半導体・FPD関連装置事業」に記載していた「モータ制御機器」について、金額的重要性が乏しいため、「部品・修理 他」に含めて記載する方法に変更しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：百万円)

日本	台湾	中国	韓国	米国	フランス	その他の地域	合計
11,918	17,600	42,799	11,593	33,027	2,154	5,311	124,406

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	韓国	ベトナム	その他の地域	全社・消去	合計
4,916	5,150	10,404	4,011	△30	24,452

(注) 「全社・消去」の金額は、固定資産の未実現利益の消去によるものであります。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
Applied Materials, Inc.	24,018	半導体・FPD関連装置事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

(単位：百万円)

	半導体・FPD関連装置事業	ライフサイエンス事業	計	全社・消去	合計
当期末残高	9,504	137	9,641	—	9,641

(注) 1. のれん償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 半導体・FPD関連装置事業セグメントにおいて、2024年6月に行われたNanoverse Technologies, Ltd.との企業結合について、当連結会計年度末において、取得原価の配分が完了していないため、その時点で入手可能な合理的情報に基づき暫定的な会計処理を行っております。

ライフサイエンス事業セグメントにおいて、第3四半期連結会計期間に、当社の連結子会社であるローツェライフサイエンス株式会社がジェノスタッフ株式会社の全株式を取得し子会社化したことにより、のれんが発生しております。なお、当該事象によるのれんの発生額は、当連結会計年度末においては144百万円であります。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

(第三者割当増資引受による連結子会社化)

当社は、2024年6月24日開催の取締役会において、Nanoverse Technologies, Ltd. が実施する第三者割当増資の引受を決議しました。当該決議に基づいて、2024年6月26日付で同社株式を取得し、連結子会社化しました。

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称：Nanoverse Technologies, Ltd. (以下、Nanoverse)

事業の内容：半導体製造装置（レーザースクライバー及び計測器）の開発・製造・販売

(2) 企業結合を行った主な理由

Nanoverseのレーザー、光学及びソフトウェアの技術と当社のコア技術、サービスネットワーク及び生産力などの経営資源を有効活用することにより、両社の半導体関連装置事業の更なる成長を実現することを目的としております。

(3) 企業結合日

2024年6月26日（株式取得日）

2024年6月30日（みなし取得日）

(4) 企業結合の法的形式

第三者割当増資引受による株式取得

(5) 結合後企業の名称

変更ありません。

(6) 取得した議決権比率

33.00 %

(7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得したためであります。

2. 連結財務諸表に含まれる被取得企業の業績の期間

2024年7月1日から2024年12月31日まで

3. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	70百万USD
取得原価		70百万USD

4. 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザー費用等 23百万円

5. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

(1) 発生したのれん金額

9,112百万円

当連結会計年度末において、取得原価の配分が完了していないため、その時点で入手可能な合理的情報に基づき暫定的な会計処理を行っております。

(2) 発生原因

今後の事業展開により期待される超過収益力から発生したものです。

(3) 償却方法及び償却期間

のれんの償却については、3年間の均等償却を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
1株当たり純資産額	523円34銭	668円48銭
1株当たり当期純利益	111円11銭	134円08銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	110円91銭	133円99銭

(注) 1. 当社は、2024年9月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)
1株当たり当期純利益		
連結損益計算書上の親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	19,576	23,634
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	19,576	23,634
普通株式の期中平均株式数(株)	176,192,862	176,273,288
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
普通株式増加数(株)	324,974	123,431
(うち新株予約権(株))	(324,974)	(123,431)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり 当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当連結会計年度 (2025年2月28日)
連結貸借対照表の純資産の部の合計額(百万円)	99,550	128,717
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	7,337	10,820
(うち新株予約権(百万円))	(85)	(3)
(うち非支配株主持分(百万円))	(7,251)	(10,816)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	92,213	117,897
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数 (株)	176,202,090	176,365,140

4. その他

(1) 役員の変動

① 代表者の変動

該当事項はありません。

② その他の役員の変動(2025年5月29日付予定)

・新任監査役候補

社外監査役 柴田 直子

柴田直子公認会計士事務所 代表

中山福株式会社 取締役(社外)

・退任予定監査役

社外監査役 金浦 東祐

(2) 生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当連結会計年度における生産実績をセグメントごと及び品目別に示すと次のとおりであります。

セグメントの名称	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)		
	品目	生産高(百万円)	前年同期比(%)
半導体・FPD関連装置事業			
	半導体関連装置	63,701	121.1
	FPD関連装置	7,965	215.9
	計	71,667	127.1
ライフサイエンス事業		660	74.1
合計		72,328	126.3

(注) 1. 金額は、製造原価によっております。

② 受注実績

当連結会計年度における受注実績をセグメントごと及び品目別に表示すると、次のとおりであります。

セグメントの名称	品目	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)			
		受注高(百万円)	前年同期比(%)	受注残高 (百万円)	前年同期比(%)
半導体・FPD関連装置事業					
	半導体関連装置	98,803	124.3	52,834	93.7
	分析装置	3,092	141.9	3,420	91.1
	FPD関連装置	7,498	112.0	2,595	70.3
	計	109,394	123.8	58,850	92.2
ライフサイエンス事業		686	71.8	12	9.5
	合計	110,081	123.3	58,863	92.0

(注) 1. 金額は、販売価格によっております。

③ 販売実績

当連結会計年度における販売実績をセグメントごと及び品目別に表示すると、次のとおりであります。

セグメントの名称	品目	当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	
		販売高(百万円)	前年同期比(%)
半導体・FPD関連装置事業			
	半導体関連装置	102,368	129.7
	分析装置	3,425	110.0
	FPD関連装置	8,593	231.4
	部品・修理 他	8,943	143.0
	計	123,331	134.0
ライフサイエンス事業		1,074	88.1
	合計	124,406	133.4

(注) 1. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合

相手先	前連結会計年度 (自 2023年3月1日 至 2024年2月29日)		当連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	
	販売高 (百万円)	割合(%)	販売高 (百万円)	割合(%)
Applied Materials, Inc.	21,848	23.4	24,018	19.3

2. 当連結会計年度より、従来「半導体・FPD関連装置事業」に記載していた「モータ制御機器」について、金額的重要性が乏しいため、「部品・修理 他」に含めて記載する方法に変更しております。